

広報かわば

2021

12

No. 555



CONTENTS

令和3年度川場村の予算執行状況	2
村の情報ページ	6
川場フォト通信	9
情報ひろば	13

お知らせします 令和3年度

川場村



◎村有財産の状況

区 分	現 在 高
土 地	990,484㎡
建 物	39,740㎡
出 資 金	2億0,271万円
基 金	15億9,396万円
財 政 調 整 基 金	7億6,508万円
減 債 基 金	1,137万円
地 域 福 祉 基 金	1,689万円
環 境 整 備 基 金	1,027万円
友 好 の 森 整 備 基 金	4,651万円
居 住 空 間 支 援 基 金	355万円
ほ た か の 里 基 金	1億3,151万円
文 化 財 保 護 基 金	122万円
生 涯 学 習 基 金	1,021万円
交 流 基 金	639万円
後 継 者 育 成 基 金	3,549万円
罹 災 救 助 基 金	508万円
ふるさと農村活性化基金	1,023万円
土 地 開 発 基 金	110万円
国民健康保険事業基金	9,256万円
水 道 事 業 基 金	3,379万円
介 護 給 付 費 準 備 基 金	1,569万円
役 場 庁 舎 整 備 基 金	3億8,599万円
森 林 環 境 譲 与 税 基 金	1,003万円
収 入 印 紙 等 公 売	100万円

村税の負担額と還元金（一般会計）



村民1人に使われるお金
1,411,316円
村民1人が負担する税金
(村税) 113,229円



1世帯当りに使われる
村のお金 3,962,398円
1世帯当たりが負担する
税金(村税) 317,902円

◎村債の状況（借入金）

借入先別	一般会計現在高	特別会計現在高	現在高合計
公的資金	16億5,575万円	9億8,416万円	26億3,991万円
財務省財政融資資金	14億9,020万円	6億6,749万円	21億5,769万円
旧郵政公社郵貯資金	0万円	0万円	0万円
旧郵政公社簡保資金	0万円	0万円	0万円
地方公共団体金融機構	1億6,555万円	3億1,667万円	4億8,222万円
民間等資金	3億8,178万円	1,520万円	3億9,698万円
市中銀行	2億9,563万円	1,520万円	3億1,083万円
共 済 等	0万円	0万円	0万円
群馬県貸付金	8,615万円	0万円	8,615万円
合 計	20億3,753万円	9億9,936万円	30億3,689万円

村の様子

(令和3年9月30日現在)



人 □ 3,181人(外国人18人含む)
男 1,525人(9人)
女 1,656人(9人)
世帯数 1,133世帯
面積 85.25km²

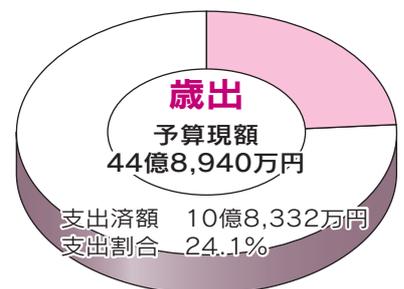
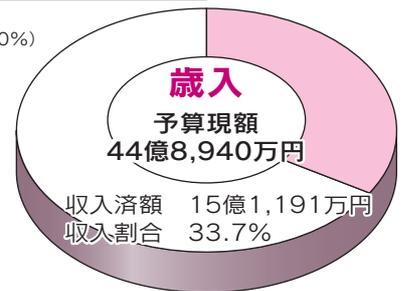
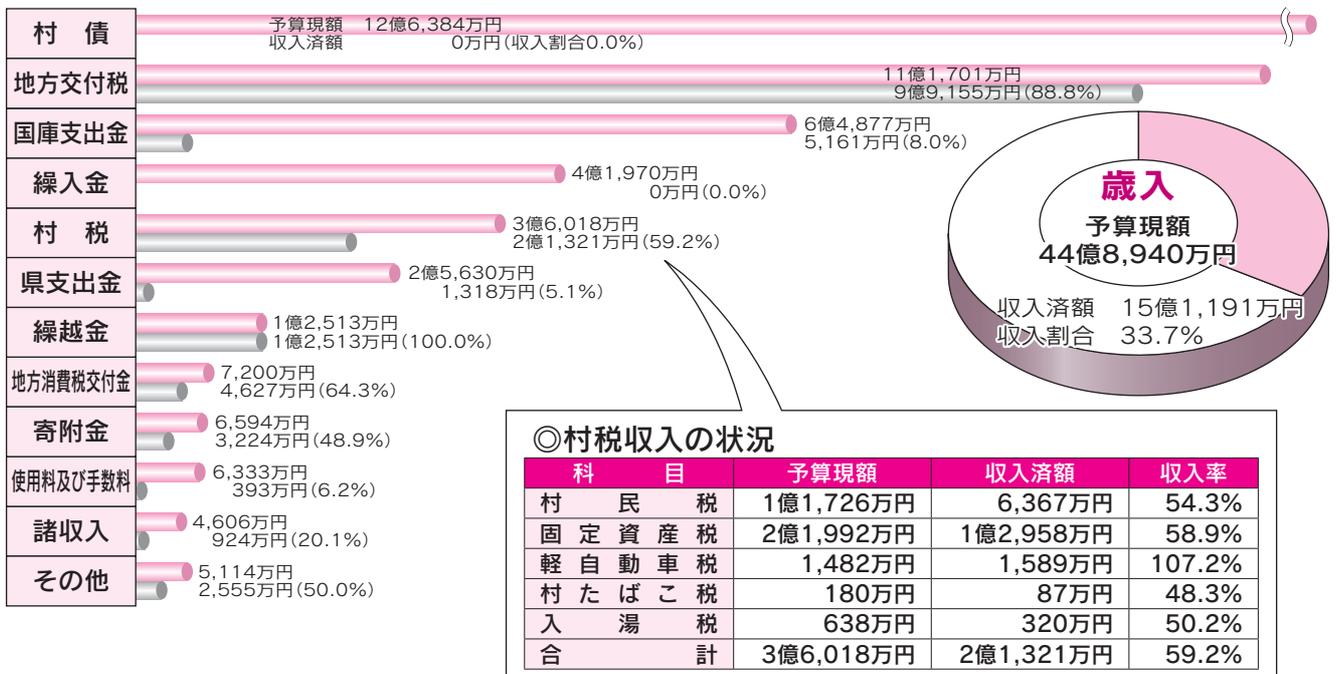
◎特別会計の執行状況

会計名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	支出率
国民健康保険事業	4億2,305万円	1億5,788万円	37.3%	1億5,242万円	36.0%
介護保険事業	4億9,796万円	2億5,196万円	50.6%	2億0,426万円	41.0%
後期高齢者医療	9,381万円	5,656万円	60.3%	3,638万円	38.8%
水道事業	5,122万円	1,250万円	24.4%	1,133万円	22.1%
下水道事業	1億9,883万円	1億1,268万円	56.7%	6,844万円	34.4%
合 計	12億6,487万円	5億9,158万円	46.8%	4億7,283万円	37.4%

の予算執行状況

地方自治法243条の3第1項に基づく、川場村の財政事情の作成及び公表に関する条例により、令和3年度予算（令和3年9月30日現在）の執行状況をお知らせします。

一般会計の歳入と歳出状況



令和3年 川場村子ども議会開催

11月19日(金)議会議事堂において、本年度6回目となる「川場村子ども議会」が開催されました。

子ども議会は、将来の川場村を担う子ども達が、自分たちの住む川場村の施策や村議会の仕組みなどを学び、自分の考えや意見を積極的に発表する機会をつくり、社会に参加する意識を育むとともに、議会制民主主義の理解と村政への関心を深めることを目的としています。



樋口 怜良 議員

質問 新しくできる図書館について

文化会館内にある図書室は子どもや学生などの多くの村民ができる図書室として今後、移転・整備されると知りました。そこで、新しい図書室はどのような施設になり、どのような設備ができるのでしょうか。

回答 川場村拠点整備事業の計画に基づき、まもなく土地整備が終了し、そこに新しい役場庁舎と交流ホール、図書館や学習室を含む建物の建設が始まることになっています。図書館については、2階建ての建物の1階に位置し、広さは現在の図書室のおよそ2倍となる予定です。さらに、個別に学習できるようにカウンター席を設置したり、乳幼児が遊べるキッズコーナーを設けたりするなど、小さなお子さんからお年寄りまで幅広い年代の方々に快適にご利用いただけるよう、準備を進めているところです。

また、建物の2階には、教育委員会事務局が入るとともに、研修室を兼ねた学習室を設置いたします。小中学生はもちろんのこと、高校生や大学生も自学自習できる場所として利用していただくことを考えています。



大河原 媛和 議員

質問 新たな観光客・知名度を上げるための取り組みについて

川場村は、年々新聞やテレビに取り上げられ、知名度が上がってきていると思います。川場村には、吉祥寺などの観光スポットが多数ありますが、大半の観光客は田園プラザや川場スキー場に集中していて、川場村の昔ながらの歴史が伝えられていないのが現状だと思います。そのために、川場村の魅力がたくさんの人に知ってもらったり、川場村に何度も来たりするような場所として対策が必要だと考えます。

回答 昨年度約200万人が川場村を訪れました。その内訳をみると、道の駅川場田園プラザが約180万人、川場スキー場が約14万人と、ご指摘の通りこの二カ所ですべてを占めています。川場村には、他にもたくさんのお史跡や景勝地、おいしいところ、楽しいところがたくさんあります。

村の観光振興策として、パンフレットやホームページを活用し、田園プラザ以外の村の紹介や田園プラザを起点とした村内散策マップなどの紹介をしています。さらにもっと便利にゆくりと村内を巡ってもらうために、電動自転車の貸し出しを今年度から始めました。これは、田園プラザ、ふじやまビレッジ、なかのビレッジを起点として貸し出し、村内を巡ってもらうものです。

また、川場村の自然環境や観光施設、農産物などをより魅力的に紹介するために、季節ごとの動画を作成し、ホームページやSNSで紹介するなどの取り組みも始めています。



信澤 慎之介 議員

質問 川場村の経済活性化について

近年、支払いが簡単に素早くできることや非接触で支払いができることなどの利点がある電子決済の利用者が増加しています。多くの市町村でも地域おこしのために独自の電子決済システムを作っていることを知りました。川場村では、経済活性化のためにどんな活動をしていますか。

回答 川場村は「農業プラス観光」を理念にむらづくりを推進してきました。農業部門では、営農の効率化を図るため、農地の集約と整備を行う土地改良事業、川場村産コシヒカリの知名度の向上や高付加価値を創出するため「雪ほたか」のブランド化を推進してきました。また、道の駅「川場田園プラザ」にあるファーマーズマーケットには、多くの野菜が並びますが、この売り上げは出荷している農家の利益となっています。このような取り組みを進めることで、農業の発展と農家の所得向上を推進しています。道の駅川場田園プラザや川場スキー場など外部から多くの人が訪れるということは外部資金の獲得に繋がり、村内の事業者には利益となります。このような取り組みが現在進めている経済活性化のための活動です。



小林 千姫 議員

質問 川場村の人口減少について

これからの川場村の人口減少を止めるために、どのような対策を考えているのでしょうか。これから行われる村独自の対策などはありますか。

回答 人口減少は、日本全体の課題であり、国では平成26年度に「まち・ひと・しごと創生法」を制定し、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」の基本方針を定めました。この考え方は「しごと」と「ひと」の好循環と、それを支える「まち」の活性化を目標とするものです。川場村では、国の方針を受け、人口減少と地域経済縮小の克服及び、まち・ひと・しごと創生と好循環の確立を目指した「まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定しています。

この計画の基本となる人口減少の緩和には、子どもを産み育てられる環境を整備することが必要な施策の一つと考え、村では子育て支援施策の充実を図っています。その一つに子育て支援金の支給や不妊治療の助成を行い、出生率が向上するよう努めています。また、移住者を増やす施策についても、人口減少に歯止めがかけられ、地方への人の流れを創出させる効果的な施策であると考えます。



吉野 太智 議員

質問 川場村の仕事・雇用について

川場村は、年々人口のうち高齢者の割合が増えてきています。今後の川場村の地方創生には必ず若者が必要不可欠になってきます。また、若者が移住してくるためには、仕事が必要になってきます。しかし、川場村で働ける場所には限りがあると思います。そこで、若者の仕事定着や、若い個人事業主の支援や推進、相談などの対策はどのようなことを考えていますか。

回答 川場村の人口のうち高齢者の割合は40%以上となっています。人口減少や高齢化は、川場村に限らず全国でも、利根沼田地域でも重要な課題となっております。そこで、令和2年12月に利根沼田地域の5市町村で「利根沼田地域定住自立圏形成協定」を締結し、令和3年2月に「利根沼田地域定住自立共存ビジョン」が作成され、人口定住に必要な都市機能及び生活機能を確認し、地域活性化を図ることを目的として利根沼田地域をひとつの生活圏として5市町村がこの課題に取り組むものと改めて確認しました。現在でも5市町村が協議し、住民サービスの維持・向上・拡大が図られています。



星野 楓 議員

質問 川場村の農業について

コロナ禍である現在、川場の農業を知ってもらうための取り組みとしてどのようなことを行っていますか。

回答 川場村では、都市住民に農業の素晴らしさを体験して頂くために、世田谷区との交流事業において、農業を体験し栽培技術を学ぶ「農業技術教室」やリンゴの木のオーナーとなって花摘みや収穫を行う「レンタルアップル」、そばを育ててそば打ちまで体験することができる「手作りそばの会」、農園を借りて好きな野菜を育てることができる「レンタル農園」など各種教室やイベントを行っています。新型コロナウイルス感染症の影響で、一時中止を余儀なくされた教室やイベントもありましたが、10月以降再開をし、たくさんの区民の方に参加してもらっています。

また、川場村農産物の旬な味わいを楽しんで頂くため、世田谷区内において、川場村物産展を開催しています。昨年、今年と新型コロナウイルス感染症の影響で回数は減っていますが、例年、年間約70回ほど世田谷区に川場村の農産物を持参しています。

農業体験や野菜などの農産物を楽しみにしている区民の方々がたくさんいらっしゃるよう、川場村の農業、農産物は川場村にとって大きな魅力の一つです。



世田谷区との縁組協定 40周年

川場村は昭和56年11月16日に世田谷区と「区民健康村相互協力に関する協定（縁組協定）」を締結して、今年で40周年を迎えました。

これを記念して、11月28日(日)には、東京農業大学で記念式典とシンポジウムを開催するとともに、川場村と世田谷区は、これからも住民同士・自治体同士が力を合わせて、誠実な信頼関係を堅持し、縁組協定の理念を次世代に継承するため、新たな宣誓を行いました。

宣誓書 ～縁組協定締結40周年を迎えて～

昭和56年11月に世田谷区と川場村で「区民健康村相互協力に関する協定」を締結して、今年で40周年を迎えました。

世田谷区は、区民健康村を拠点にした区立小学校の移動教室や交流事業を通じて、区民の「第二のふるさと」づくりを進めてきた。「友好の森」事業による森林保全活動や、東日本大震災を契機にした「再生可能エネルギー」への取組みなど、川場村の地域資源を活用した事業を進めている。

川場村は、「田園理想郷」を目指し「農業プラス観光」に林業を加えて、環境に配慮した誰もが住みやすいむらづくりと農林業を守る取組みを推進している。

移動教室や交流事業は、2020年に世界規模で大流行した新型コロナウイルス感染症により、中止を余儀なくされたが、ふるさとを想う世田谷区民と親戚を慕う川場村民の相助の関係はより深まりを増した交流になって、川場村の恩恵や交流の大切さをあらためて認識した。

縁組協定40周年を迎え、世田谷区と川場村の熱意ある深い想いにより積み重ねてきたこれまでの交流が多くの方々を支えられてきたことに感謝し、これからも住民同士、自治体同士が力を合わせて、誠実な信頼関係を堅持し、縁組協定の理念を次世代に継承するため、以下の内容を推進し、今後も未来に誇れる交流を続けていくことをここに宣誓する。

1. 私たちは新型コロナウイルス感染症の経験を踏まえて、「with コロナ」時代に合わせた生活様式の下で、新たな交流による文化・価値を創造していきます。
2. 人口減少社会を見据えて、気候危機や災害対策など一自治体では解決できない様々な地域の課題に対して、都市部の世田谷区と農山村部の川場村の強みを生かした連携を一層強化し、持続可能な地域社会の実現を目指していきます。

3. 芸術、スポーツ、学術など世田谷区の特長ある資源を活かした多様な文化交流を一層発展させるとともに、川場村の生活・文化・歴史を通じた多彩な交流事業の継続と、美しいふるさとや田園理想郷を体験する新たな交流を深め、健康交流の郷づくりをすすめます。
4. 「第二のふるさと」づくりの原点である村の豊かな自然環境や美しい田園風景は、農林業の活動により維持されている。これらを守るため相互に協力し多様な事業を展開していきます。
5. 友好の森事業の理念に基づき、区民と村民の共通理解のもと森林環境の保全・整備を推進することで、木材の有効活用を促進すると同時に災害に強い自然環境づくりに取り組みます。
6. 次代を担う世田谷区と川場村の子どもが、相互の理解と友情を深め、豊かな感性と健全な成長を育む交流の機会を創出します。
7. カーボンニュートラルやSDGsに配慮した交流をすすめ、共助による安心・安全なふるさとづくりをすすめます。

令和3年11月28日

世田谷区長 保坂 展人

川場村長 外山 京太郎



昭和56年の調印式



40周年記念事業として整備する、羽根木プレーパークのリーダーハウス（川場村産木材を一部使用）

これからの、世田谷区との豊かな交流を育んでいくため、村民皆様のご理解とご協力を改めてお願い申し上げます。

そして、川場村と世田谷区は、新しい時代においても様々な困難を相互の理解と協力によって克服し、お互いの地域社会の発展のため、新たに7つの内容について相互に協力する宣言を行いました。

昭和56年に世田谷区との縁組協定を締結し今年で40周年を迎えました。これまで、住民同士や自治体同士が長きに渡る交流の中で、友好な関係を大切に育んできました。



脳ドック・心臓ドック検診費用の一部助成について

健康福祉課 健康保険係(☎内線133)

川場村では、「脳ドック・心臓ドック」の検診費用を一部助成しています。

○対象となる方

川場村に1年以上居住する40歳以上の村民で、世帯全員に村税の滞納がない方。
ただし、各保険及び職場等から助成を受けることができる方は除きます。

○申込み

検診を受ける前に、健康保険証と印鑑をご持参のうえ、健康福祉課の窓口で申込みをしてください。

○助成金

検診費用の3分の2の額(30,000円を上限とします。ただし、両方の検診を同時に受ける場合は、上限60,000円)助成は3年に1回受けることが可能です。

福祉医療制度について

健康福祉課 健康保険係(☎内線133)

福祉医療制度は、県内の医療機関等で受診する際に福祉医療費受給資格者証(ピンク色の受給者証)を提示すると、窓口で負担する医療費(一部負担金)が無料になる制度です。

一部負担金は、村と県が負担します。

福祉医療制度は、下記に該当する方に適用されます。下記に該当する方で、まだ手続きをしていない方は役場健康福祉課健康保険係にて申請してください。

区分	資格要件	申請に必要な書類等	
○子ども (所得制限なし)	中学校卒業までの児童 (中学校卒業の年の3月31日までの者)	①母子手帳	②健康保険証 ③印鑑
○重度心身障害者(児) ○高齢重度障害者 (65歳以上を含む) (所得制限なし)	1. 特別児童扶養手当1級	①特別児童扶養手当証明書	
	2. 障害基礎年金1級	①年金証書	
	3. 身体障害者1級・2級	①身体障害者手帳	
	4. 療育手帳判定A	①療育手帳	
○母子・父子家庭等 (所得税非課税者)	18歳未満の児童を扶養している母子・父子家庭及び 父母のいない児童 (18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間)	①転入してきた人は前住所地の所得・課税証明、又は受給資格者交付状況証明書	

<入院時食事療養費について>

自己負担額の助成を受けるためには、医療機関の窓口で「減額認定証」の提示が必要になります。

※一定の所得がある方など、「減額認定証」をお持ちでない方は食事代の負担が発生します。

* 県外の医療機関にかかった場合

県外の医療機関にかかった場合は、受給資格者証は使えません。

その場合は医療機関で自己負担分を支払っていただき、後日、役場へ申請することにより、自己負担分をお支払いします。

申請に必要なもの

- 健康保険証 ○印鑑
○福祉医療受給資格者証 ○領収書 ○振込先の預金通帳

インフルエンザ予防接種の接種実施期間を延長しました!

健康福祉課 健康保険係(☎内線133)

接種実施期間 令和3年10月1日~令和4年1月31日

助成対象者

- ①65歳以上の方
- ②60歳以上65歳未満で心臓や腎臓、呼吸器などの重い病気のある方
- ③生後6ヶ月以上中学3年生以下のお子さん
- ④母子手帳の交付を受けている妊婦の方
- ⑤高校1年生相当以上60歳未満であって、心臓病、腎臓病若しくは呼吸器の機能の障害又はヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能の場外により、身体障害者手帳1級を保持している方

助成申請期間

令和3年10月1日~令和4年3月31日

※上記の③~⑤の対象者の方は、接種実施後に役場での申請が必要です。

インフルエンザは例年12月~3月が流行シーズンです。予防接種は発症を防ぐだけでなく、発症したときに重症化を予防する効果があるので、早めに予防接種を受けましょう。



新型コロナウイルスワクチン接種のお知らせ

今後のワクチン接種について

健康福祉課 健康保険係(☎内線135)

1・2回目の接種について

- 接種を希望していて、これから1・2回目の接種を受ける予定の方は、利根沼田地域の医療機関で個別接種をお願いします。実施医療機関につきましては、担当係までお問合せください。
- これから12歳になる方は、お誕生日の翌月に接種券を順次発送いたします。同封のご案内、予診票をご確認ください。

3回目の接種について

- 3回目のワクチン接種は、2回目の接種を終了している18歳以上の方が対象になります。2回目の接種終了後から概ね8ヶ月を過ぎた方に順次接種券を発送いたします。
- ※1・2回目接種を済ませてから住所の異動(転出入)を行った方は、3回目接種の対象者登録が必要になる場合があります。ご注意ください。
- 3回目のワクチン接種につきまして、詳細が決まり次第、お知らせいたします。なお、状況が変わる場合もあります、最新の情報状況をご確認ください。

ご不明な点は担当係までお問合せ、ご相談ください

今後も、手洗いやマスクの着用など感染予防対策を継続して行いましょう！

新年行事情報

令和4年川場村新年祝賀式 縮小開催のお知らせ

昨今の新型コロナウイルス感染症拡大の状況を鑑み、令和4年川場村新年祝賀式は、一般募集を含め、案内状の発送を極力控え、規模を縮小して開催することと致しました。ご理解いただきますと共に、今後とも変わらぬご支援ご協力をお願い申し上げます。

消防団出初式

正月の恒例行事、出初式を行います。出初式とは、消防団の仕事始めの式典であり、本村では1年の無火災を祈念して行われます。今年は、規模を縮小し開催します。

午前10時からは消防車による村内パレードも行われます。

日時 令和4年1月8日(土)

場所 川場村武道館屋内ゲートボール場

問合せ先 総務課 ☎内線115

川場村成人式の 開催について

成人式を迎えられるみなさま、おめでとうございます。

今回、成人式の対象になる方は、平成28年度川場中学校卒業生及び村内に住所がある平成13年4月2日から平成14年4月1日までに生まれた方です。

対象者には、12月上旬までにご案内を差し上げますので、新成人のみなさまの参加をお待ちしております。

日時 令和4年1月9日(日)
午後2時から

場所 川場村文化会館ホール

問合せ先 教育委員会事務局
☎52-3458

第32回村民ゴルフ大会結果

10月26日(火)、第32回村民ゴルフ大会が初穂カントリークラブにて行われ、51名のプレーヤーが熱い戦いを繰り広げました。当日は雨が心配されましたが、快晴に恵まれ、皆さんが楽しんでプレーされていました。成績は以下のとおりとなっております。

なお、開催にあたり、村内企業より沢山のご協賛をいただきました。誠にありがとうございました。

【成績】

<個人戦>

優勝：小林順一郎

準優勝：齋藤 孝昭

第3位：栗原 新作

男子バスグロ：星野 修一

女子バスグロ：元宿美代子



行政・人権・心配ごと相談所のご案内

医療保険・年金・雇用問題、道路、交通機関等お困りごとがございましたら、行政相談委員、人権相談委員、民生委員・児童委員がご相談をお受けします。

事前の予約等は必要ございません。

日時 12月17日(金) 午前10時から12時

場所 川場村文化会館

問合せ先 行政相談(総務課) ☎内線113
人権相談(住民課) ☎内線121
心配ごと相談(健康福祉課) ☎内線138

家族介護者教室参加者募集のお知らせ

在宅で介護を行っている方を対象に、地域交流や在宅介護を支援する教室を開催します。

多くの皆様の参加をお待ちしています。

日時 12月20日(月) 午後1時30分～3時

場所 川場村役場 大集会室

内容 他人事ではない！わが事として備える災害対策
～その時どうする!?を確認しましょう～

講師 利根沼田広域消防本部 中央消防署

申込 川場村地域包括支援センター ☎50-1425

申込締切 12月10日(金)

献血のお礼

11月22日(月)川場村保健センター前で実施した献血におきまして、多くの方々のご協力をいただきました。皆様のご厚意に、心より感謝申し上げます。

また、下記のとおり今回の実施結果をご報告いたします。

記

申込者：43名

実施者：40名

(400ml献血者38名、200ml献血者2名)

※医療機関からの血液の需要は400ml献血が主流になっております。200ml献血をお断りする場合もございますが、今後も多くの皆様に足を運んでいただければ幸いです。引き続きのご支援ご協力をよろしくお願いいたします。

健康福祉課

今月の脳トレ

□に入る漢字はなんでしょう



※：ㄣ景

11月のカフェで作りました!



かわたんカフェ

12月6日 月曜日
10時～12時 保健センター

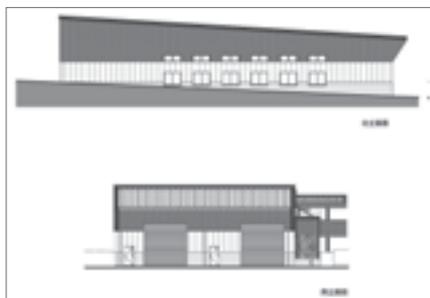
飲み物、お茶菓子無料

感染対策のため、マスク会食をお願いします
群馬県警戒度3以上はカフェ中止となります

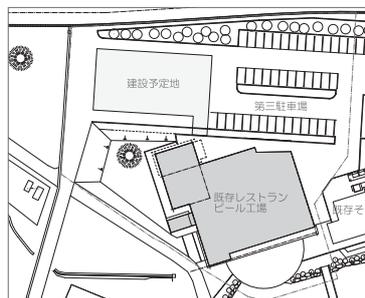
道の駅川場田園プラザ第3駐車場内工事について

現在、道の駅川場田園プラザ第3駐車場において、ビール工場の増設工事が始まりました。

ビール工場は、平成10年より期限付免許でビール製造に着手し、現在23年が経過しました。営業開始当時の販売先は、道の駅内のビールレストラン及び物販店の販売が主でありました。60klの法定販売量を達成するためには、施設内販売だけでは困難と判断し、主力販売先を群馬県卸酒販(株)とのBtoB販売(法人向け販売)の強化及びアメリカへの輸出に方向転換を行い、平成27年に永久免許に切替えが承認されました。需要の拡大に伴う増設工事となります。工事中はご迷惑をおかけしますが、ご協力の程よろしくお願いいたします。



立面図



配置図

「元気でね！！行ってらっしゃい！！」

10月27日(水)利根沼田漁業協同組合とかわば森のこども園年長児による稚魚の放流が薄根川にて行われました。当日は、外山村長と、かわたんも応援にかけつけてくれました。

ひとりずつバケツの中に入れてもらおうと、元気いっぱい飛び跳ねる稚魚にびっくりする子ども達。「元気でね！！」「大きくなって帰ってきてね！！」「行ってらっしゃい！！」と園児の手によって川へ放流されました。



小学校運動会・中学校体育祭

10月23日(土)に小学校運動会が、30日(土)に中学校体育祭が開催されました。昨年度同様、コロナウイルス感染防止の観点から村民中学校体育祭は、村民の部が中止となり中学校だけの体育祭となりました。

中学校では「全部本気～Don't stop! Stay Gold!～」をスローガンに、部活動で鍛え上げた身体で各競技において中学生ならではの力強さを見せてくれました。また、各団ごとに団結力を発揮し、優勝を目指す姿はとてもしっかりよかったです。

小学校では「最後まで 笑顔で頑張る 170人」をスローガンに、最高学年である6年生がリーダーとして活躍し、凛々しい姿を見せていました。また、全学年一人ひとりが各競技に真剣に取り組み、思う存分に運動会を楽しんでいました。

結果は次の通りです。

中学校体育祭 優勝 白虎団
小学校運動会 優勝 武尊団

写真提供：川場小学校・川場中学校



伝統をつなぐ学校林防火線の手入れ

10月23日(土)川場中学校の学校行事である学校林防火線の手入れが、沢山の方々のご協力の中、行われました。

明治43年に植林を開始し、生徒の協力を得て手入れを継続し現在に至ります。急な斜面を生徒は草刈り鎌を持って、落ち葉を集めたり、草を刈り、参加していただいた大人の方は、草刈り機での作業。皆さんの力で、防火線の手入れが無事に終了しました。

写真提供：川場中学校



2021川場F C J r. フレンドリーマッチ

11月3日(水・祝)秋空のもと、川場スポーツ広場サッカーグラウンドにおいて『2021川場F C J r. フレンドリーマッチ』がおこなわれました。川場・新治・片品・利根・月夜野・水上の少年サッカーチーム6チームが参加してのフレンドリーマッチ。試合の合間には、サッカーボーリング等を楽しみ、サッカーグラウンドには1日、子ども達の元気な声が響いていました。

写真提供：川場F C J r.



新世紀記念事業タイムカプセル開封式

11月3日(水・祝)、2001年11月3日に埋設したタイムカプセル20年の時を経て開封されました。

当時のさくら川保育園児、川場幼稚園児、川場小学校児童、川場中学校生徒の作品や村民64名が20年後の自分や家族に宛てた手紙や写真などが取り出されました。取り出された手紙を何度も何度も読み返す人。20年前の写真を見て懐かしそうにほほえむ人。「え?こんなの入れた?」埋めた物を忘れてしまい、取り出された物を見て驚く人。様々な表情が会場いっぱい溢れていました。



タイムカプセルから取り出された当時小学生・中学校だった皆さんの作品や作文は役場にて保管してあります。一人でも多くの方の手元に届くことを祈り、是非取りにきていただきたいと思います。



災害ボランティアセンター設置・運営に関する協定締結式

～連携を図り被災者を支援～

11月4日(木)、役場2階大集会室において川場村と川場村社会福祉協議会との川場村災害ボランティアセンター設置・運営に関する協定書の調印式が行われました。この協定は、村で大規模な災害が発生した際に、ボランティア活動を行う団体や個人を支援する災害ボランティアセンターを速やかに設置することや、村と社協の役割と協力事項、費用負担等を定めたもので、被災者の生活支援を効果的に進めることを目的としています。今後、大規模災害に備え、村と社協が連携し、村民の皆さんが安心して過ごせるよう取り組んでまいります。



災害廃棄物処理協力協定締結式

11月10日(水)川場村役場において、川場村と株式会社工コ計画との災害廃棄物処理協力協定締結式が行われました。本協定は、地震や風水害の発生に伴う災害廃棄物の撤去や処分、分別などを同社に協力を要請する締結です。

外山村長から「被災地の復旧には、廃棄物となったがれきの撤去が優先事項。協定締結は村民の安心安全な生活に大変心強い。」とあいさつ。井上社長は「近年、日本各地で台風や異常気象が起こる中、万が一に備えて協定を締結する運びとなった。」と述べました。



きれいな寄せ植えをありがとうございます

～ボランティア連絡協議会から寄せ植えが届きました～



11月5日(金)、川場村ボランティア連絡協議会から寄せ植えが届きました。

ボランティア連絡協議会では、毎年、役員さんが寄せ植えを行い、役場、小中学校、子ども園、学童クラブ、駐在所、社協に寄贈しています。パンジーやビオラ、シクラメンなど、春先まで楽しめる花々が、各施設の玄関で華やかにお出迎え。来庁した際はぜひご覧ください。

働くみんなに「ありがとう！」

～かわば森のこども園 勤労感謝訪問～

10月下旬から11月中旬にかけて、かわば森のこども園の園児のみなさんが勤労感謝訪問で村内の各事業所を訪れ、心温まる手作りプレゼントを届けてくれました。

役場を訪ねてきてくれた園児のみなさんは、「いつも、お仕事をがんばってくれてありがとうございます！」と感謝の気持ちを伝え、宮内副村長にプレゼントを手渡し、とてもほほえましい光景となりました。



献穀祭の衣装をまとして記念撮影

～川場小学校5年生 総合学習～



11月15日(月)ふれあい橋下の田んぼにて「総合学習」が行われました。この「総合学習」では、川場小学校5年生が、新型コロナウイルスの影響により中止となった「田植祭・抜穂祭」の代わりとして、役場の職員から「田植祭・抜穂祭」についての話を聞き、その後、かわば農村女性会議の方々の協力により着付けをしてもらい、女子は紺の着物に鳥追笠の「早乙女」、男子は白装束に烏帽子の「早男」に扮して記念撮影を行いました。

『川場キッズ』の活躍を祈念して

11月17日(水)川場小学校校庭において、全日本小学生バンドフェスティバルへ出場する川場キッズの壮行会が行われました。全児童、川場キッズ保護者、村の方々が見守る中「川場小ファイト！」という掛け声がかかると本番同様のユニフォーム姿で川場キッズ児童が登場し演奏が始まりました。会場中が音の世界に吸い込まれていくほどの演奏。27名という少人数で演奏しているとは思えないほどの音量にびっくりさせられました。演奏が終わると、校庭いっぱいに大きな拍手が鳴り響きました。



小さな村から大きな舞台へ

～第40回全日本小学生バンドフェスティバル～

11月20日(土)大阪城ホールにて、第40回全日本小学生バンドフェスティバルが行われました。出場校35校中、村立の小学校は川場小学校一校。

演奏テーマは「川場キッズのまほう～川場の緑を取り戻せ～」将来川場村から緑がなくなってしまったらどうしよう。川場キッズの楽しい音楽の魔法で取り戻そう!!川場愛のぎっしり詰まった演奏テーマ。

新型コロナウイルス感染症の影響で思うように練習ができず、限られた練習の中で一生懸命に頑張ってきた子ども達でした。

大会当日は、今まで積み重ねてきた練習の成果を思う存分に発揮し、一人ひとりが緊張感を持ちながらも楽しんで演奏することができたのではないのでしょうか。川場キッズ22名一人ひとりの力と音に、たくさんの方のエールが重なり合い見事なステージを作り上げた姿は、会場にいたたくさんの方の心を動かす演奏となったことは間違いありません。

図書室からのお知らせ

図書館開館日
月曜日～金曜日

図書館閉館日
毎週土・日曜・祝日

利用時間
月・火・木
午前8時30分
～午後5時15分

水・金
午前8時30分
～午後8時30分

図書室カレンダー、12月

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	④
⑤	6	7	8	9	10	⑪
⑫	13	14	15	16	17	⑮
⑰	20	21	22	23	24	⑳
㉑	26	27	28	29	30	⑳

○印がお休みです
毎週土・日曜・祝日は閉館日です。

「羊をめぐる冒険」



「あなたのことは今でも好きよ」という言葉を残して妻が出て行った後、広告コピーの仕事を通して知り合った、耳専門のモデルをしている21歳の女性が新しいガールフレンドとなった。そんなある時、とある一通の手紙から羊をめぐる冒険が始まる。

「むき出し」



「ここにいて、出会うと決断があったから」。小さい頃から、殴って、殴られるのが普通だった。誰も本当のことを教えてくれなかった。なぜ自分だけが、こんな目にあうんだろう……。お笑いコンビ「EXIT」の兼近大樹、渾身の初小説。

「透明な螺旋」



房総沖で発見された男性の銃殺遺体。失踪した彼の恋人の関係者として天才物理学者の名前が浮上した。警視庁の刑事である草薙は、両親のもとで過ごす湯川を訪ねるが…。「愛する人を守ることは罪なのか」。ガリレオシリーズ第10段。そして最大の秘密は明かされる。

「クリスマスかぞえうた」



デコレーションケーキにツリー、プレゼントにトナカイ……。クリスマスの色々を、1から10の数字を数えながら楽しみましょう！サンタさんは、何を持って来てくれるかな？数え歌と一緒にクリスマスを迎えよう！

「サンタクロースとぎんのくま」



サンタクロースからのプレゼントは、妹のモニカはまりで、兄のマルチは銀のくまだった。自分の銀のくまを欲しがる妹のために、マルチは雪の深い森をサンタクロースのもとへ。何とかサンタクロースに会えた彼は、銀のくまを手に入れることができたが…。

地域おこし協力隊

鳥羽 こんにちは、鳥羽美奈です。川場村に来て早くも5ヶ月目に入り、太郎地区だけでなく村内でお声をかけていただけることも増え、有り難く思います。先月は山々の紅葉がとても綺麗でしたね。



太郎地区 大日堂の大銀杏が色付いていく様子、黄金色になった葉が吹雪のように舞う様子を見ていて、季節の移り変わりを身近に体感できることに幸せを感じる日々です。

そろそろいつ雪が降ってもおかしくないとお聞きし、慌ててスタッドレスタイヤを購入しました。川場村での初めての冬、さらなる安全運転でまいると思います！（ほとんど夫の運転ですが。）

さて、わたしたちの活動している『ゆびとや』はゲストハウスとしての11月オープン改め、2022年1月オープンを予定しております。日中のご利用は可能となっており、ワークショップやイベント会場としてご使用いただけますので、ご希望の方はご連絡ください。県外の方をお招きすることはもちろんですが、地域の皆さまが気軽に交流できる憩いの場ともなれるよう努めてまいりますので、ぜひお気軽にお立ち寄りくださいね♪

篠原 こんにちは。協力隊の篠原です。雪の季節が来ました。今年はどのくらい降るか今からドキドキしています。冬道の運転もまだまだ緊張するので、今以上に早起きを心がけたいと思います。



冬は、寒くて寒くて、億劫になりますがこの時期の朝の牛舎が私は好きです。だんだん朝日が昇るなか、牛たちの出す白い息。静かな牛舎で聞こえる牛の音。朝の仕事で凍えてた体に冬空の綺麗な朝日があたるとホッとします。皆さんも、冬の好きなおところはありますか？体調に気をつけて、良い冬をお過ごしください。



「第73回人権週間」について

法務省及び全国人権擁護委員連合会では、12月4日から10日までの一週間を「第73回人権週間」と定め、全国的に各種行事を企画しています。

前橋地方務局及び群馬県人権擁護委員連合会では、県内の各市町村において、特設人権相談所を開設します。

いじめや児童虐待、インターネットによる人権侵害、新型コロナウイルス感染症に関連した偏見・差別のほか、家庭内や近所のもめごとなど、人権問題や困りごとで悩んでいる方はお気軽にお近くの特設人権相談所へお越しください。料金は無料で、秘密は固く守ります。

各市町村における特設相談所開設の日程や会場等については、別添のとおりですが、不明な点がある場合は、お問い合わせください。

また、特設人権相談所へお越しになれない方は、通常どおり前橋地方務局及び各支局でも電話相談等を受け付けておりますので、御利用ください。

記

1 通常相談窓口

(1) みんなの人権110番

☎0570-003-110

受付時間：平日8時30分～17時15分

(2) インターネット相談

🌐<https://www.jinken.go.jp/>

2 問合せ先

前橋地方務局人権擁護課

☎027-221-4466（代表）

春の優良運転者表彰のお知らせ

次の基準に該当し、表彰を希望される方は沼田交通安全協会または群馬県総合交通センターで手続きしてください。

【対象者】

- 銅章<5年以上（原付含む）運転に従事し、その間交通事故・違反がない者>
- 銀章<10年以上（原付含む）運転に従事し、その間交通事故・違反がなく、銅章を受けている者>
- 金章<15年以上（原付含む）運転に従事し、その間交通事故・違反がなく、銀章を受けている者>
- 金冠銀章<20年以上（原付含む）運転に従事し、その間交通事故・違反がなく金章を受けている者>
- 金冠金章<30年以上（原付含む）運転に従事し、その間交通事故・違反がなく金冠銀章を受けている者>
- 旭日金冠章<40年以上（原付含む）運転に従事し、その間交通事故・違反がなく金冠金章を受けている者>

【申請受付期間】 令和3年12月1日(水)～令和4年1月31日(月)

【申請必要書類】 表彰上申書及び念書、無事故・無違反証明書、印鑑、運転免許証

※無事故・無違反証明書は、令和3年12月1日以降に発行されたものを添えてください。同証明書は、下記の通り発行まで所要日数がかかりますので早めに申請してください。

【申請受付場所】 沼田交通安全協会（利根沼田交通センター）

問合せ先 ☎23-0368・0369

☆無事故・無違反証明書のとり方

★直接申請する場合

- ・自動車安全運転センター群馬県事務所窓口で申請
（前橋市元総社町80-4 群馬県総合交通センター4階 ☎027-253-1102）
- ・印鑑、証明書手数料1通670円
- ・発行までの所要日数約10日間

★郵便局を経由して申請する場合

- ・印鑑、証明書交付手数料1通670円、ほか振替手数料が必要
- ・発行までの所要日数約20日間

※申請書は、沼田交通安全協会・警察署・交番・駐在所等にあります。

ごみ出しルール「6原則」

①決められた分別方法で！！

- ・ごみの種類ごとに処理の方法が違います
- ・品目ごとの分別方法を確認してから出しましょう

②村指定ごみ袋で！！

- ・分別品目ごとに分類して指定ごみ袋で出しましょう
- ・他市町村のごみ袋で出さないでください（他市町村のごみ袋は回収しません）

③収集日の当日に！！

- ・品目ごとに決められた収集日の当日に出しましょう
- ・ごみの散乱などの防止のため前日や夜間には出さないでください

④朝8時までに！！

- ・収集作業を開始する時間は朝8時からです
- ・ごみの量や交通事情により収集場所の順番が変わります

⑤村内で指定のごみステーションにだす！！

- ・村内で決められたごみステーションに出しましょう
- ・ごみステーションは利用者などが管理しているため指定場所以外には出さないでください

⑥村補助金を活用して生ゴミ乾燥機やコンポストによる家庭排出ゴミの減量を行いましょう。

（補助金窓口：住民課住民係 ☎52-2111）

冬期道路除雪にご理解とご協力をお願いします

田園整備課 建設係(☎内線155)

群馬県では、冬期の安全な道路交通を確保するため、道路に概ね10センチメートル以上の積雪が見込まれる場合に除雪作業を実施します。

また、大雪警報が発令される場合などは、山間道路での立ち往生車両の発生を防ぐため早めの通行規制を実施するとともに、交通量の多い幹線道路については、国・県・市町村が連携して優先的に除雪を実施します。

皆様も冬期道路に対する備えと除雪作業の実施にご理解とご協力をお願いします。

- ①道路にせり出している竹や木の枝は伐採してください。
- ②庭や屋根に積もった雪は道路に出さないでください。
- ③玄関先などの雪処理にご協力ください。
- ④大雪時の不要不急の外出を控え、路上駐車をなくしましょう。
(除雪作業の効率が下がります)
- ⑤早朝の除雪作業にご理解ください。
- ⑥スリップ事故・立ち往生等を起こさないよう冬用タイヤ・チェーンを携行してください。

冬の県民交通安全運動について

12月1日(水)から12月10日(金)の間、冬の全国交通安全運動が実施されます。

「ルールを守って思いやり運転」

年間スローガン

自転車も 止まってよく見て 交差点

サブスローガン

僕たちの 命をてらす 反射材

下記の重点目標で取り組みます。

- 子どもと高齢者の交通事故防止
- 夕暮れ時の早めのライト点灯と反射材等の着用促進
- 飲酒運転等の悪質・危険な運転の根絶

交通ルールを守り、交通事故にあわない、起こさないように心がけましょう。

川場村交通安全協力会

沼田警察署からのお知らせ

沼田警察署(☎22-0110)

12月10日から16日までは「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」です。

国民的な課題である拉致問題を始め、北朝鮮当局による人権侵害問題に対して、関心と認識を深めましょう。

また、北朝鮮による「拉致容疑事案」及び「拉致の可能性を排除できない事案」に関する情報提供等へのご協力をよろしくをお願いします。

事業主の皆様、企業で働く皆様へ 12月は「職場ハラスメント撲滅月間」です！

令和2年6月1日に「改正労働施策総合推進法」が施行されました。

中小企業に対する職場のパワーハラスメント防止措置は、令和4年4月1日から義務化されます(令和4年3月31日までは努力義務)。

また、群馬労働局では、雇用環境・均等室に、各種ハラスメントの相談に対応する「特別相談窓口」を開設しています。お気軽にご相談ください。

受付時間 8時30分から17時15分(土日・祝日・年末年始を除く)

電話番号 027-896-4739

住所 前橋市大手町2-3-1 前橋地方合同庁舎8階

※匿名でも結構です。プライバシーは遵守します。

ニューイヤー駅伝2022inぐんま

日本のトップアスリートが集結し、熱き戦いを繰り広げるニューイヤー駅伝2022inぐんまが新春の上州路を舞台に開催されます。

全国6地区の予選を勝ち抜いた37チームが実力日本一をかけて7区間、100キロを駆け抜けます。

ニューイヤー駅伝2022inぐんまは、2022年1月1日午前9時15分スタートです。

大会当日、コースとなる道路について、交通規制が行われますので迂回にご協力をお願いいたします。コース、通過予想時刻及び迂回路については、県ホームページでご確認ください。

今大会も前大会と同様に、新型コロナウイルス感染症拡大を予防する観点から、沿道での観戦はお控えいただきますようお願いいたします。

また、県庁(スタート・フィニッシュ)及び各中継所も観戦はできません。(販売や無料配布等はいりません。)なお、コース上の応援ポイント(駐車場)の設置もありませんのでご注意ください。

大会の様子は、午前8時30分からTBS系列28局フルネット・群馬テレビで放映され、「ふるさと・群馬」を全国に発信しますので、是非テレビの前で応援をお願いします。

大会の詳細は県ホームページでご確認いただくか、ニューイヤー駅伝実施本部(群馬県地域創生部スポーツ局振興課)へお問い合わせください。

県ホームページアドレス <http://www.pref.gunma.jp>

群馬県地域創生部スポーツ局スポーツ振興課 ☎027-226-2081

※感染状況によっては、開催が中止となる場合もございます。

水道管の凍結防止について

水道管や水道メーター、蛇口は、冬季になると凍り、破裂やひび割れが起こる可能性があります。これらは所有者である皆さんが維持管理をするものです。貴重な水を無駄にするだけでなく、修理に費用もかかります。日頃から凍結防止の準備をお願いします。

○水が出なくなったら

タオルや布をかぶせてゆっくり「ぬるま湯」をかけて解かします。熱湯をかけると水道管や蛇口が破裂する恐れがあるので注意してください。

○水道管が破裂したら

水道メーターボックス内のバルブを閉めて水を止めてください。その後、川場村上下水道指定工事店一覧表^(※)に記載のある工事店で修理をしてください。水道メーターから蛇口までの修理費用は、ご自分の負担となります。

凍結防止例

水道管や蛇口に、保温材・布きれなどを巻き付け、その上からビニールテープなどを巻く。水道メーターボックスの中に、毛布やタオルを入れる

※川場村上下水道指定工事店一覧表は、川場村カレンダーの裏表紙に記載されています。

マイナポイント申込は令和3年12月31日で終了となります

川場村役場 総務課(☎内線116)

マイナンバー総合フリーダイヤル(0120-95-0178)

「マイナポイント」の申込期限・ポイント付与期限は令和3年12月31日となっております。

マイナポイント申込対象者で、以下の代表例を含む対象決済サービスをお使いの方は、ポイント申込の手続後、12月31日までに2万円をチャージ(又はお買い物)することで、上限5千円がお使いの決済サービスに還元されます。

なお、マイナポイント申込支援窓口は令和3年12月28日まで設置しておりますので、ポイント申込の際は、是非とも申込支援窓口を御利用ください。

注:電子マネー「てんぐー」については、マイナポイント申込は沼田市民限定となります。

※令和3年11月に閣議決定された新たなマイナポイント給付(最大2万円)については、事業の詳細が決定され次第、広報等でお知らせします。

◆マイナポイント申込支援窓口について◆

場 所:川場村役場庁舎1階 総務課窓口

期 間:12月28日(火)まで

時 間:午前8時30分~午後5時15分(平日のみ受付)

対象者

①令和3年4月末までにマイナンバーカードを所持している方

②令和3年4月末までにマイナンバーカードの発行申請をした方

必要なもの:○マイナンバーカード

○マイナンバーカード取得時に設定した「利用者証明用パスワード(数字4ケタ)」

○キャッシュレス決済サービスの個人識別コード等(各キャッシュレス決済サービスにより異なります)

※申込者数が国の予算上限に達し次第、マイナポイント申込受付を終了する可能性があります。

<主な対象決済サービス>

nanacoカード、dポイント(dカード)、auPAY(auカード)、PayPay、メルペイ、JCBカード、イオンクレジットカード、楽天カード、WAON、Aoca、てんぐー^(※)

※てんぐーは、沼田市役所窓口のみマイナポイント申込可能(沼田市民限定)

上記以外のマイナポイント対象決済サービスについては、「マイナポイント 決済サービス」で検索ください。

短歌

検温され使い捨て鉛筆手渡され
マスク付けての衆院投票(新かを) 桑原 謙一

歳くれば誰にも届く保険証
後期と改め手引を読みぬ 井上 許子

千鉢のビオラ・パンジー道の辺に
地区の人等が植ゑて咲き継ぐ 林 郁男

霜月の澄みし夜空にくつきりと
健康祈願の花火は上がる 瀧田 茂子

マラソンの孫の到着待ちわびる
トップのランナー眼の前過る 戸部 信雄

戦前と戦後を分かつになぞらへば
妻在りし日と逝きしそのあと 今井恭三郎

場所:下記は全て保健センター 問合せ:健康福祉課 健康保険係(☎内線133)

12月 健康ガイド



子育てサロン

12月2日(木) 10~12時

対象 0歳からの乳幼児と保護者

やんちゃクラブ・母子健康相談・にっこりタイム

12月7日(火) 9時30分~12時

対象 0歳からの乳幼児と保護者

乳児健診

12月21日(火) 12時30分~13時受付

対象 令和3年2、3、5、6、8、9月生まれ
令和2年11、12月生まれ

新型コロナウイルス感染症の感染拡大の状況によって、中止とさせていただく場合があります。中止の際には、通知等でご連絡させていただきます。

12月の主な行事予定

12月議会定例会(11月30日~12月10日)	
5日(日)	粗大ごみ収集日
10日(金)	農業委員会総会
23日(木)	小・中学校第2学期終業式
24日(金)	区長定例会
28日(火)	消防団年末特別警戒(~30日)

今月が納期です

固定資産税	第3期
国民健康保険税	第6期
上下水道使用料	第3期
介護保険料	第5期
後期高齢者医療保険料	第5期
学童クラブ保育料	(11月分)

納付期限 12月27日(月)

忘れずに納付しましょう。
口座振替の方は残高の確認をお願いします。
期限までに納付しないときは、延滞金を徴収します。
※延滞金額は納期限の翌日から納付の日までの日数に
応じ、年8.8%(納期限の翌日から1ヶ月を経過する日
までの期間においては年2.5%)の割合で計算した額。

表紙の写真

11月3日(水・祝)新型コロナ
ウイルス感染症の終息と村
民皆様のご健康を祈願して行
われたかわば村民花火大会の
写真です。澄んだ空に高く
打ち上げられた花火。秋の夜
空に開く花火も最高ですね。



1日も早く新型コロナウイルス感染症が終息し
ますように…。そして、村民皆様ひとりひとりが
健康でありますように…。

写真提供 健康福祉課 須田佑一

編集後記

先日、上毛新聞の「U22」私の声のコーナーに川場
中の生徒の防火線の手入れの記事が掲載されました。す
ると、その数日後。同じコーナーに66年前に川場中の
生徒だったという方の記事を見つけました。66年前に
川場中の生徒として、防火線の手入れに参加し、防火線
の手入れ当日の朝、校長先生より「何十年も続いている
行事で、学校は川場の大切な財産です。」との話があっ
たとのこと。あれから66年もたちますが、自然を守る
という伝統行事として今も続いていることに嬉しさと感
動を受けましたと綴ってありました。長い年数、川場
村の財産として大切に守られ、その財産を守るために、
小学生・中学生の手によって下草刈り、防火線の手入れ
作業が受け継がれているということ。そして、その防火
線の手入れの新聞記事を通して、つながっていく川場村
の心。なんだか心が温かくなりました。 (恵)

人口と世帯

○世帯数/1,132世帯(-1)
○人口/3,182人(+1)
令和3年10月末
現在
○男 /1,524人(-1)
○女 /1,658人(+2)

わがやのアイ♡ド♡ル



片桐 ^{かんじゅ}環寿 くん
平成30年1月12日生/中野

こんにちは、かんじゅです！
ぼくは車が大好きです。緊急車両や
建設作業車、スポーツカー・・・
タイヤが付いている乗り物が好き
き！！

ぼくはとっても恥ずかしがり屋な
んだけど、調子が良いと社会的なが
んばり屋になったりもするよ。

優しいお姉さんが大好きなので、
もしぼくと会ったら優しく話しかけ
てください。

猪野 詩です。
はじめまして。うただよ。
みんなからは「うたちゃん」てよ
ばれているよ。
今年の4月からこども園に通っ
ているんだ。最初は恥ずかしかった
けど、今ではお友だちができて楽し
く行っているよ。
妹ができてお姉ちゃんになったか
らたくさんお世話しているんだ。
ちょっと甘えん坊で恥ずかしがり
やだけどみんなよろしくね。



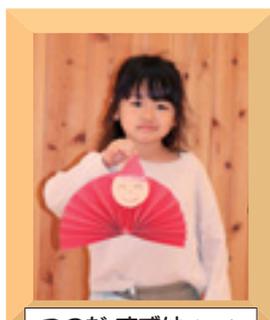
猪野 ^{うた}詩 ちゃん
平成30年1月13日生/谷地

ちびっこびじゅってん

かわは森のこども園 そらくみのおともだちの作品

もうあぐクリスマス！！

クリスマスに向けてサンタさんのクリスマス飾りを作ったよ。
早くクリスマスがこないかな～。



つのだ すずは ちゃん



つのだ ゆずは ちゃん

戸籍の窓口

10月1日～10月31日

うぶごえ 1件

氏名	保護者	地区
岩 陽菜乃	圭亮	川場湯原

たかさご 1件

氏名	地区
(中村 晃	沼田市
田村 和子	生品

おくやみ 3件

氏名	年齢	地区
津久井はつ江	89歳	川場湯原
星野 匠	92歳	谷地
白井 豊	80歳	谷地

※掲載を希望する方は、届出の際に申し出てください。